

やました れいな
山下 滯奈さん

JICA 海外協力隊 2019 年度 1 次隊

派遣国：コロンビア 職種：小学校教育

2022 年 2 月 27 日（日）中国新聞 SELECT 掲載

※中国新聞社の許諾を得ています



スペイン語で算数授業

2020 年 3 月に新型コロナウイルスの影響で早期帰国し、もうすぐ 2 年がたとうとしている。JICA 海外協力隊には現職教員特別参加制度を利用し、小学校教育の職種で参加した。派遣国はコロンビア。コロンビアと言えばサッカー、コーヒーについてしか知らず、どんな生活が待っているのか想像もできなかった。

19 年 7 月に派遣され、キンディオ県教育局に赴任した。県独自の算数の教科書を作成するプロジェクトに参加し、その教科書を使って授業をしたり教科書の内容を検討したりした。

主な活動先は現地の小学校で、さまざまな学年の算数の授業を担当した。スペイン語で算数の授業をするのはとても大変だったが、子どもたちは一生懸命に話を理解しようとし、日本の学校の様子や日本語を教えるととても喜んでくれた。国が変わっても子どもの笑顔にはパワーがあると感じ、この明るさや前向きさを大切にしながら教員として子どもたちを育てていきたいと改めて思った。

教材を工夫して教えると、子どもたちはうれしそうに授業に参加する。その様子を見ながら、現地の先生たちとも授業について話ができた。

現在は派遣前に勤務していた光市で小学校の教員をしている。児童にとってもコロンビアはまだまだなじみの薄い国だが、活動の話や生活の様子を伝えると皆、目を輝かせて「もっと話が聞きたい！」と言ってくれる。今後も私の経験を伝えていきたい。



算数の授業を受ける小 1 の児童